

		78期 2006年(平成18年)4月～2007年(平成19年)3月	79期 2007年(平成19年)4月～2008年(平成20年)4月	80期 2008年(平成20年)4月～2009年(平成21年)3月	81期 2009年(平成21年)4月～2010年(平成22年)3月	82期 2010年(平成22年)4月～2011年(平成23年)3月
業績 連結	売上高	72,979	77,403	74,011	61,025	73,356
	営業利益	2,006	1,417	-80	2,492	3,462
	経常利益	2,227	1,544	-122	2,594	3,512
	当期純利益	1,026	-1,883	-3,714	1,353	2,063
	総資産	70,972	70,284	53,530	56,723	59,192
	純資産	42,483	39,497	31,780	33,538	34,404
業績 個別	売上高	47,732	48,842	44,673	40,392	46,819
	営業利益	253	-391	-1,191	1,053	1,517
	経常利益	1,162	540	-758	1,516	1,905
	当期純利益	968	-1,713	-4,057	1,089	1,650
	総資産	57,731	53,771	42,240	46,273	47,916
	純資産	37,203	33,972	28,792	30,181	30,899
事業環境 国内		個人消費減速。設備投資、輸出好調で回復基調。 いざなぎ景気を超える。	原材料価格高騰。改正建築基準法施行で住宅着工件数減少。 米国景気減速、年度後半の円高。が、設備投資、輸出、個人消費が支え底固く拡大。	年央まで高騰した原材料価格が急落。一方、米国金融危機による世界同時不況。輸出減少、在庫調整、雇用情勢の悪化。第3Q後半から需要が内外で急減。	低調な出だし。が、アジア牽引で輸出増と政府支援策で自動車・家電に弾み。年央から回復の兆し。 ※海外子会社は平成21年1月から当期、不況影響を多く取り込んでしまっている。	新興国需要拡大と政府支援策で期初より回復。が、後半円高と支援策終了により個人消費落ち込む。
	米国	住宅市場低迷。総じて堅調。	サブプライムローン問題。住宅、個人消費停滞。		政府支援策の効果。が、内需の弱さと金融不安は残る。	不透明。自動車は回復の兆し。
	欧州	堅調	輸出、設備投資の続伸で堅調。	世界同時不況	政府支援策の効果。が、内需の弱さと金融不安は残る。	ユーロ安を背景に一部輸出好調。金融不安残る。
	アジア	中国、高度成長。タイ、クーデター後遺症。インドネシア、石油製品価格と金利高止まりで足踏み。	中国、高度成長。タイ、回復軌道。インドネシア、金利低下で個人消費回復。		中国牽引、全域で景気回復	中国の景気拡大が東南アジアの需要をよび全域で回復。
	売上	国内塩ビ、建材用複合サッシの需要拡大。海外、アジア需要増、米国では自動車用でエラストマー。	エラストマー、海外では塩ビ伸長。国内住宅着工件数減による国内塩ビ減少を補う。	建材市場の需要低迷、電線需要減少、家電用途在庫調整で塩ビ低迷。アジアは軽微。	国内塩ビは、窓枠、電線。海外は、自動車・家電用途が拡大。米国は後半自動車伸びるが、住宅低迷。	エコポイントで窓枠好調。海外はアジアで自動車向けが拡大。米国も自動車向けはいい。
フィルム	国内建材落ち込み、鋼板市場競争激化。キッチン扉の輸出好調。群馬本格的な商業生産には至らず。	国内建材低迷。輸出好調、光学本格立ち上げで売上増。	壁装材堅調。その他減少。輸出は前半順調後半失速。	特殊壁装材用、家電鋼板用が堅調。輸出は中国向けに電材用、欧州は後半一気に回復。群馬TV用途が後半伸長。	全体低調。輸出は欧州・アジアにキッチン扉用。電材用は競争激化で減少。円高影響あり。	
製品	国内、前年並み。中国拡大。	国内不採算事業(業務用オレフィン)から撤退。中国は値上げ受入れられず低迷。	低価格志向が進む。中国売上は増加。	個人消費冷え込み低迷。中国は減少。	消費低迷。が販路拡大で増加へ。中国、転嫁すすまず収益ダウン。	
収益	原油価格の上昇、需給バランスに起因する諸原材料の高騰。群馬など先行投資の初期負担増。	原材料価格の高騰継続。転嫁遅れる。減価償却費負担増。	前半、転嫁遅れ。後半、価格引下げ要請。稼働率低下でコスト増加。棚卸評価損拡大。為替差損。	原材料価格は安定的に推移。人件費削減。製造コストの削減。生産技術の苦情。		
特記事項	理研プラスチック工業清算(H18.12.26)	群馬工場2,061百万円の減損処理。	Plan ff II 最終年度 理研食品包装減損 棚卸評価損計上 投資有価証券評価損の計上 計1,468百万円 繰延税金資産の取り崩し 1,501百万円	体制変更⇒横断的な研究開発体制、営業本部の設置。 蒲田隣接地取得 840百万円	3か年中期経営計画スタート。	

連結業績の推移

単位:百万円、%、人

	期 自 至	78期	79期	80期	81期	82期
		2006/4/1 2007/3/31	2007/4/1 2008/3/31	2008/4/1 2009/3/31	2009/4/1 2010/3/31	2010/4/1 2011/3/31
収益性	売上高	72,979	77,403	74,011	61,025	73,356
	営業利益	2,006	1,417	△ 80	2,492	3,462
	営業利益率	2.75	1.83	△ 0.11	4.08	4.72
	経常利益	2,227	1,544	△ 122	2,594	3,512
	経常利益率	3.05	2.00	△ 0.16	4.25	4.79
	当期純利益	1,026	△ 1,883	△ 3,714	1,353	2,063
	当期純利益率	1.41	△ 2.43	△ 5.02	2.22	2.81
	1株当り純利益	16.16	△ 29.84	△ 59.21	21.73	33.30
安全性	純資産額	42,483	39,497	31,780	33,538	34,404
	総資産額	70,972	70,284	53,530	56,723	59,192
	自己資本	38,103	34,861	28,623	30,368	31,111
	1株当り純資産	602.58	555.11	459.66	487.85	506.24
	自己資本比率	53.7	49.6	53.5	53.5	52.6
	流動比率	160.6	147.4	164.1	166.1	171.2
	固定長期適合率	75.0	79.3	74.0	71.6	66.3
	インタレスト・カバレッジ・レシオ	22.2	34.5	18.6	69.5	89.9
効率性	総資産利益率(ROA)	1.4	-	-	2.5	3.6
	自己資本利益率(ROE)	2.7	-	-	4.6	6.7
キャッシュフロー	営業キャッシュフロー	2,581	4,740	2,555	5,694	4,966
	投資キャッシュフロー	△ 2,861	△ 4,951	△ 2,972	△ 2,396	△ 2,341
	財務キャッシュフロー	△ 2,442	△ 730	△ 551	△ 763	△ 1,029
	現金同等物期末残高	7,219	6,350	4,898	7,486	8,939
株価	期末株価	420	234	162	303	260
	PER	26.0	-	-	13.9	7.8
	PBR	0.70	0.42	0.35	0.62	0.51
配当	1株当り配当金	8.00	8.00	6.00	6.00	8.00
	配当性向(個別)	52.5	-	-	27.6	24.0
	株主資本配当率(個別)	1.36	1.48	1.30	1.24	1.60
その他	設備投資額	4,489	5,375	1,910	2,063	2,428
	減価償却費	2,814	3,677	3,189	2,660	2,465
	研究開発費	1,486	1,576	1,338	1,089	1,024
	従業員数	1,589	1,642	1,564	1,520	1,556

設備投資額内訳

	78期	79期	80期	81期	82期
コンパウンド	2,308	2,399	1,160	730	1,040
フィルム	1,130	1,421	540	271	456
食品包材	421	579	97	78	110
その他	629	975	111	982	822

セグメント別売上高の推移

※82期からセグメント情報において事業別での開示を行っています。それ以前の数値については"概算"であることにご注意ください。

セグメント別売上高推移

単位:百万円

期 年	78期 2007年3月期	79期 2008年3月期	80期 2009年3月期	81期 2010年3月期	82期 2011年3月期
コンパウンド	45,733	50,530	48,371	39,658	49,066
フィルム	17,805	17,488	16,406	13,656	16,073
食品包材	5,312	5,185	5,208	4,782	4,806
その他	4,127	4,200	4,024	2,927	3,409
連結売上高	72,979	77,403	74,011	61,025	73,356

セグメント別売上比率推移

単位:%

期 年度	78期 2007年3月期	79期 2008年3月期	80期 2009年3月期	81期 2010年3月期	82期 2011年3月期
コンパウンド	62.7	65.3	65.4	65.0	66.9
フィルム	24.4	22.6	22.2	22.4	21.9
食品包材	7.3	6.7	7.0	7.8	6.6
その他	5.7	5.4	5.4	4.8	4.6
連結売上高	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

セグメント別売上高推移

